

営農情報

適期刈取りで高品質米の収穫を

品質の高い良食味米に仕上げるには、適期収穫がポイントです。

刈取り適期の目安は、青籾歩合や枝梗の黄化、籾水分（25%以下）を考慮し判断してください。

青籾歩合については、穂元に緑色の籾がはえぬきでは20%、つや姫やコシヒカリ、ひとめぼれについては15%残った状態が適期です。

籾が全部黄色になると、穂の先の籾が刈り遅れになることがありますので注意しましょう。

早く刈ると青米、未熟粒、やせ米が多くなり、水分過多になりやすくなります。

⇒品質と収量が低下。乾燥経費（燃料費）の増大。

遅く刈ると胴割米、穂発芽、茶米等が増加し、過乾燥も起きやすくなります。

⇒品質、等級、食味が大幅に低下。

適期刈取りを心がけましょう！

米出荷支援対策について

今年度も当JAでは（株）ジェイエイトんどうフーズと協力しながら下記により出荷奨励措置を講じてまいります。

支援1 JAへの売渡しが500俵以上に対して1俵あたり200円を助成します。

支援2 JA出荷率70%を超えた俵数に対して1俵あたり200円を助成します。

支援3 フレコンバッグでの出荷の場合1俵あたり50円を助成します。

支援4 食味値80以上の良食味玄米に対し1俵あたり500円を助成します。

（対象は、はえぬき・ひとめぼれ・コシヒカリの主食用うるち玄米とする）

※JA米検査室食味計使用による、計測値で判定したものとします。

是非、JAへの米出荷をお願いいたします。

農作業事故に注意！

農作業死亡事故は、全国で毎年400件近く発生し続けています。そのうち、農業機械による事故が約7割です。収穫期は、コンバインなどの大型機械を使用する機会が増加します。そのため、農作業中の重大事故も多くなる傾向にあります。

慣れているから、少しだけだから、忙しいから。そんな時こそ要注意です。